

JAうま

2024

11
Vol.344



特集 令和6年産サトイモ「伊予美人」の選果・出荷開始





今月の目次 | contents

ページ	
2	特集 令和6年産サトイモ「伊予美人」の選果・出荷開始
5	うまの話題
7	あったか荘ダイアリー
8	輝く女性部
10	コスモスちゃん知恵袋
12	料理レシピ
13	クロスワード・まちがいさがし
14	インフォメーション
15	俳句と川柳／お便りありがとう
16	今月の予定

今月のうまキッズ



これからも元気いっぱい、
思いやりのある子に育つてね！



9月11日、JA全農えひめのサトイモ共同集出荷施設「愛媛さといも広域選果場」が操業をスタート。令和6年産サトイモ「伊予美人」の市場への出荷が開始されました。

同選果場は、県下東予地区の新居浜市と西条市（現在のJAえひめ未来）、越智今治、うまの4JAのサトイモ集出荷貯蔵施設を再編。生産技術の高位平準化と選果・物流コストの削減、高付加価値販売等の取組みにより、県の愛あるブランド「伊予美人」の生産・販売の拡大を図ることを目的に、JA全農えひめにより管内土居町蕪崎に設置されました。平成31年3月



特集

令和6年産サトイモ「伊予美人」の選果・出荷を開始



に運用を開始した当初から、JAうまが同施設の業務を受託。荷受けから選果、市場への出荷調整などの業務全般を営農指導員らJAうまの職員が担っています。

令和6年産“伊予美人”的選果初日。JAうまの営農指導販売課の職員と選果作業に従事するパート職員らが目合わせを行い、秀品・優品・規格外品と、選果基準などを改めて確認した後、選果ラインを稼働させました。

今年は、2月・3月の植付け時期に悪天候が続き全体的に定植が遅れたほか、梅雨明け以降の高温少雨による葉焼けと、乾燥に伴うダニの発生が見られるなど、気象条件による品質・収量への影響が心配されていましたが、秀品率は高く作柄は良好に推移。営農経済部営農指導販売課の鈴木哲也課長は「夏場は降水量が少なく猛暑日が長く続き、灌水をはじめ栽培管理が難しい環境だったが、生産農家の皆さん努力のお陰で丸く綺麗な芋が多くできている。“伊予美人”的品質の良さを広くPRして、ブランド力をより高め高単価販売に努めたい」と話しました。

当年産は、JAうまに出荷する生産農家約300戸が、合わせて75㌧で“伊予美人”を栽培。平年並みの集荷量が見込めるといいます。

この日は、管内で生産された“伊予美人”約5㌧が集荷され、選果され箱詰めされた“伊予美人”は、主に県内と中国、関西エリアの市場に送られました。

J Aうまでは、令和6年産の総出荷量2,000㌧を目指し、令和7年4月頃まで集・出荷を行う予定です。



伊予美人栽培農家 豊岡町大西正さん



管内豊岡町大町の大西正さんは、管内特産のサトイモをはじめ、水稻やヤマノイモなどを栽培する専業農家。今年は、40haの圃場でサトイモを栽培しています。父親の農業を継いで36年という大西さん。妻、貴久代さんと力を合わせて農業に励んでいます。

9月12日、管内で令和6年産サトイモ“伊予美人”的収穫が始まったことを受けて、大西さんが管理する圃場で県内の各テレビ放送局のニュース番組の収録が行われました。

まだ残暑が厳しい中、手分けして収穫作業を進める大西さんご夫婦。サトイモの茎を鎌で切り落としマルチシートを剥がした後、鍬で株を掘り起こし、親芋から子芋・孫芋を手際よく分離します。当年産の栽培管理について大西さんは「今年は夏場に雨が少なく猛暑日が長く続いた。2日に1回のペースで灌水するなど高温の影響が出ないよう努力した」と話します。

白くきめ細やかな肉質で粘りが強くて、甘くクセが無いため色々な料理に合うのが特徴のサトイモ“伊予美人”。「おすすめの食べ方は?」という質問に、「定番のいも焼きはもちろん、お寿司に入れて食べるのも美味しい。シンプルな煮つけでも食べでもらいたい」と大西さん。「これからも品質の良いものを出荷できるよう頑張りたい」と笑顔で話してくださいました。



うまの話題



伝統的な食文化を学ぶ 味噌づくりを体験

第3回

食と農の 体験学習塾



J Aうまは9月21日、いのちをはぐくむ「食」と「自然」、「農業」の大切さをより理解してもらおう

と、今年4月に開講した「食」と「農」の体験学習塾の3回目の講座を総合経済センターと土居町藤原にある圃場で開きました。児童7人と大人9人、計16人が参加しました。

この日の最初のカリキュラムは、手作り味噌の仕込み体験。厚生産業(株)の宮崎宏之佐さんを講師に、米こうじ味噌の仕込み方を学びました。大豆の水煮をポリ袋に入れて麺棒で漬し、お湯で戻した米こうじに塩を加えたものを混ぜ合わせ、小さな団子状にして容器に敷き詰めました。味噌作りを体験して児童は「お味噌がどんなにしてできるのか知らなかった。お味噌汁が好きなので食べるのが楽しみ」と話しました。

味噌作りを終えた後は圃場へ移動し、冬野菜の苗の植付けを行いました。畝に沿って圃場に入った参加者たち。小さな苗を一つずつ慎重に手に取って、一定の間隔に開けた穴を目印に丁寧に苗を植え付けました。植え付けた野菜は、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリーの3種類。年明けの1月初旬から中旬に収穫期を迎え、それぞれが植えた野菜を収穫する予定です。仕込んだ味噌は、持ち帰り自宅で熟成。4カ月前後で食べごろになるということです。





稻刈り体験学習 松柏小学校

9月30日、下柏町の鈴木登雄さんが管理する圃場で、稲の収穫について学習する授業が行われました。松柏小学校の5年生の児童68人が稲の刈り取り作業を体験しました。

この日刈り取った稲は、6月の授業で児童たちが手植えした苗で、夏の日差しをたっぷり浴びて立派に成長。たくさんの穂を付け、一面が黄金色に色付いた圃場で授業が行われました。

体験を行われた開会式で、JAうまの営農指導員から鎌の使い方など稲の刈り取り方を教わった児童たち。昔ながらの作業に戸惑いながらも、学んだことを思い返しながら一株一株丁寧に鎌を入れ、刈り取った稲を落とさないよう注意して鈴木さんが操作するコンバインまで運びました。

収穫を終えた後の閉会式で児童たちは、鈴木さんから「何株でお茶碗一杯分？」や、「お茶碗一杯のお米は何円くらいでしょう？」といったクイズを交えた話を聞くなどして、お米について学びを深めました。児童は「お米を作る大変さが分かった。農家さんに感謝して食べたいと思った。」と感想を話しました。



自分たちで作った“かかし”とみんなで記念撮影



ジャジャうま市から愛媛朝日テレビ“なるちか！”生中継 産直市と特産“伊予美人”の魅力を発信

9月28日、JAうま産直市“ジャジャうま市”から、愛媛朝日テレビの情報番組“なるちか！”の番組生中継が行われました。

愛媛県内のグルメや観光情報などにスポットをあてた同番組。県内農産品の消費拡大に繋げようと、JA共済連愛媛が番組を提供。今年9月から放送されている「えひめ産直ツアーズ」という新コーナーのなかで管内特産のサトイモ“伊予美人”や、“伊予美人”を使ったおすすめの料理レシピなどが紹介されました。

同コーナーには、JAうま女性部の部員と、ジャジャうま市の高橋諒店長らが出演。リポーターに“伊予美人コロッケ”と、生地に“伊予美人”を混ぜて、刻んだたくあんと鮭フレークを入れて焼いた“もちもちおやき”を振る舞いました。また、“子ども達と一緒にいも炊きパーティー”と題して、地元の小学生を招いてイカゲソを入れたいも炊きを試食しました。リポーターは「ゲソ！珍しい！みんなのお家も入れるの？」と質問するなど子どもたちと触れ合いながら、郷土料理のいも炊きの美味しさを伝えました。

中継の最後には、店舗内にあるジェラートコーナーで“伊予美人ジェラート”を紹介。同番組を通じて、“伊予美人”をはじめ管内の農業、産直市の魅力を広く県内に発信しました。



あったか荘ダイアリー

あったか荘三島

敬老のお祝い

敬老会の催しに、ポピュラーソング様・KAZU & YON様・邦楽グループ楓雅様に来て頂きました。素晴らしい音色に聴き入り、奏でる音楽に合わせて皆で歌ったり手拍子をしたり、楽しい時間を過ごす事ができました。お祝いに、靴下と手作りのあずま袋を贈りました。



あったか荘川之江

祝 敬老

9月16日から一週間、敬老の日に皆さんのが長寿をお祝いし、ボランティアの方やスタッフの催しもので楽しめました。また、自分の好きな色に作成したお守りも喜んでいただきました。『これからも健康に気を付けて長生きしてください。』



あったか荘土居

敬老イベント

9月16,17日に敬老イベントを行いました。職員による二人羽織やダンスの出し物では、利用者の皆さんお腹を抱えて笑われていました。また、昼食の御馳走やプレゼントなど、とても喜ばれていました。笑顔の絶えない敬老週間にになりました。



輝く女性部 学ぼう五大栄養素★見直そう生活習慣 女性部健康部会を開催

J Aうま女性部は9月27日、総合経済センターで健康部会を開きました。「学ぼう五大栄養素★見直そう生活習慣～健診でリセット～」をテーマに開催。各支部合わせて40人の部員が参加しました。

J A愛媛厚生連の後藤昌栄さんを講師に迎え行った同部会。講演では、炭水化物、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラルの五大栄養素の働きや、毎日の食事を自分に合った適正量でバランス良くとることが大切であること、また、脳の老化を予防するために、定期的に運動することや過剰な脂質・糖質の摂取をさけることなど、健康を保つために日々の生活の中で意識し改善できることなどを学びました。“健康”という関心の高い内容に部員らは、真剣な面持ちで講師の話に耳を傾けました。

講演後には、椅子に座ってできる簡単なストレッチ体操で体を動かしたり、健康に関する○×クイズで頭を使ったりと楽しみながら健康について考えました。部員は「とてもいい勉強になった。学んだことを早速日々の生活で取り入れたい」と話しました。



生活文化部会

10月3日、令和6年度女性部生活文化部会を総合経済センター2階会議室で開きました。「つながる未来へワンアクション～備える防災、取り組むSDGs」をテーマに行った今回の同部会。各支部から合わせて37人の部員が参加しました。

この日の活動の初めは、築野食品工業(株)の中西真悠さんを講師に迎え、災害食に関する講習を受講。災害食として簡単にできる、エーコープこめ油を使った“袋deごはん”、栄養バランスにも気遣った“サバーグ”や“カラフル乾物サラダ”などを、実演や試食、レシピ動画を視聴するなどして学びました。

また、講演後には、JA全農えひめの和泉麻菜美さんから、実際に展示された防災グッズの説明や平時からの災害への備えなどの説明を受け、災害対策についての認識をより深めました。今年8月には「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、巨大地震への警戒心がこれまで以上に高まっていることもあり、部員らは真剣な表情で耳を傾けました。部員は「防災食やグッズなどを日常的に使って、いざという時にうまく活用できるようにしたい。とても勉強になった」と話しました。





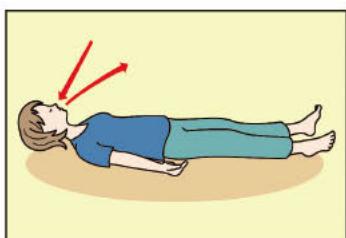
お目覚め体操(1) 手足と目でグーパー



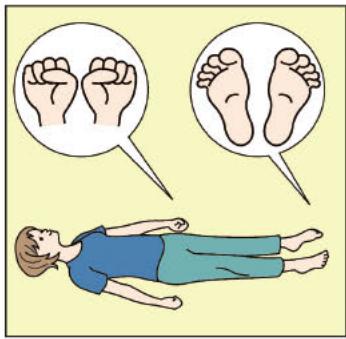
気温が下がつてくると、目が覚めたときに手や足の指がこわばって動かしづらくなつた経験はありませんか。原因は、むくみ、冷え、ばね指、ホルモンバランスの乱れ、関節リウマチや膠原(こうげん)病などいろいろと考えられますが、軽く動かしているうちに少しずつ解消されるようでしたら心配ありません。

今回は、朝、爽やかに目覚めるための体操をご紹介します。心臓から遠い目や指先を小さく動かしていきます。手と足だけでなく目も使って、脳と全身の筋肉を目覚めさせましょう。

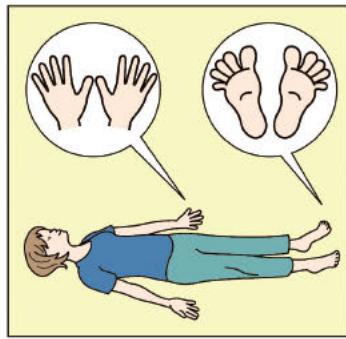
ポイント
手をバーにするときは、手のひらを上に向けましょう。



(1)起床後目を閉じたまま、あおむけの姿勢で行います。腕を胴体から少し離し、足は腰幅より広く開いて爪先を外側に向けてます。そのままゆっくりと深い呼吸を3回繰り返します。鼻から吸い、口または鼻から吐きましょう。



(2)目を閉じたまま、3秒ほどかけて手足の指を軽く握ります。



(3)目を開き、3秒ほどかけて手足の指をゆっくり伸ばし、バーの形にします。
(1)～(3)を5回程度、動きがスムーズになるまで繰り返します。

理事会だより

令和6年度 JAうま第6回理事会

令和6年9月27日(金)

- 第1号議案 当組合における取引のリスク評価書の改正(案)について
- 第2号議案 コンプライアンス・マニュアルの一部改正(案)について
- 第3号議案 個人情報保護法関連規定類の一部改正(案)について
- 第4号議案 大口貸出案件の承認について(手形貸付金の新規)
- 第5号議案 大口貸出案件の承認について(手形貸付金の更新)
- 第6号議案 大口貸出案件の承認について(証書貸付金の更新)
- 第7号議案 金融機関貸出について
- 第8号議案 融資要領の一部改正(案)について
- 第9号議案 令和6年度第3四半期余裕金運用計画(案)について
- 第10号議案 理事との不動産賃貸借契約の締結について(利益相反)
- 第11号議案 出資減口申込の承認について



※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。1・2カ月遅れることもありますが、ご了承ください。



犬
金生町 加地さん



のんびり屋さんのたまちゃんに、大好きなおもちゃで元気いっぱい遊ぶはるくん。そしてその様子をそと見守るまるちゃん。マイペースな三匹も、大好きなおやつを見ると揃ってお座りしたり、加地さんが操る猫じゃらしでみんな一緒に遊んだりと仲睦まじい姿も見せてくれました😊

●ペットのお名前

(左から)たま／まる／はる

●性別・年齢

(左から)メス・1歳／メス・1歳／オス・4才月

●性格

(左から)甘えん坊／おっとり／やんちゃ

●飼い主からペットへの想い

仲良し姉弟でいてね！



あなたもチャレンジ！家庭菜園

園芸研究家・成松次郎

パイプハウスを建てて、冬でも野菜を作ろう

パイプハウス（以下、ハウス）は低成本で管理も容易です。冬でも収穫ができます。育苗に利用して「早出し栽培」もできるなど、多くのメリットがあります。

ハウス栽培のメリット

(1) 端境期に収穫できる

ハウス栽培は、露地栽培よりも暖かい環境で野菜を育てられるため、収穫期を前倒しにする「早出し栽培」はもちろん、寒くなつてから収穫する「抑制栽培」もできます。

(2) 安定生産ができる

露地栽培では、雨による泥跳ねで野菜が汚れる、病害が広がる、トマトでしても利用できます。暑いときは、ブルーシートなどをかぶせて日陰を作りましょう。

(4) ハウスで育苗する

ハウスは温度管理しやすく、育苗に適した環境になるため生育が安定します。さらにトンネルで覆うと保温効果が高まり、電熱温床マットを利用すれば、育苗する野菜の種類を増やすことができます。

ハウスを建てる

図1 ハウスの構造

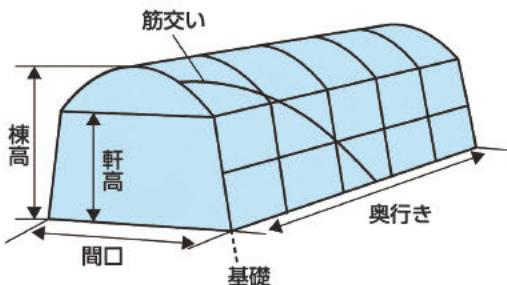
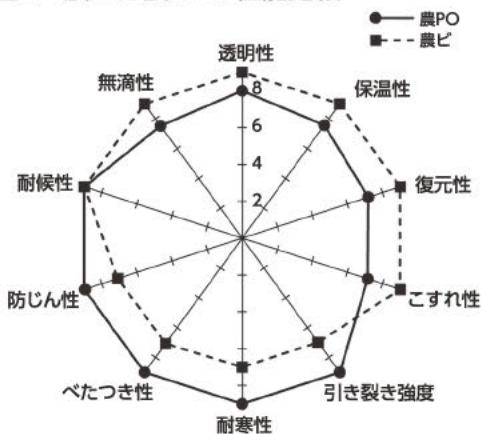


図2 農ビと農POの性能比較



出典:新井和夫(1999)、「農ビ・農POの特徴と栽培上の注意点」[園芸新知識'99.9]

の差が大きいと、積雪がある地域では雪が落ちやすくなります。降雪や強風が予測されるときは、筋交いを通してハウスの強度を上げます(図1)。

(2) 建てる場所

南北建てと東西建てがあり、南北建ては日射が平均的になり、管理がしやすいので一般的です。野菜の生育に欠かせない光合成は、主に午前に行われるため、朝日がよく当たる場所に設置することが大切です。

(3) 被覆素材

被覆素材には「農ビ（塩化ビニールフィルム）」が多く使われてきましたが、最近では「農PO（ポリオレフィン系フィルム）」の使用が増えています。一般的に、農ビに比べ農POは「保溫性が低い」「こすれに弱い」「裂けにくい」「べたつかない」などの特徴が

(1) 春と秋は小まめに開け閉めを
ハウス内が高温になり過ぎると野菜の生育に良くありません。日中は急激な温度変化を避けるため、小まめに換気して、低めの温度を維持します。

(2) 広がりやすい害虫に要注意
ハウスの中では、ダニなどの害虫が出ると広がるのが早いのが難点です。小まめに見回すことと、見つけたらすぐに防除することが大切です。予防には、日当たりと風通しを良くし、室内の過湿、乾燥を改善しましょう。

(3) ハウス内の空間を立体的に使う
野菜の種類により草丈の高低、植え方によって栽培に必要な空間は異なるので、陰を作らない組み合わせで、立体的に空間を活用しましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

あります。栽培環境や野菜の種類に合った素材を選びましょう(図2)。

栽培管理のポイント

(1) 春と秋は小まめに開け閉めを

ハウス内が高温になり過ぎると野菜の生育に良くありません。日中は急激な温度変化を避けるため、小まめに換気して、低めの温度を維持します。

(2) 広がりやすい害虫に要注意

ハウスの中では、ダニなどの害虫が出ると広がるのが早いのが難点です。

(3) ハウス内の空間を立体的に使う

野菜の種類により草丈の高低、植え方によって栽培に必要な空間は異なるので、陰を作らない組み合わせで、立体的に空間を活用しましょう。

65歳以上の方で、年金が受給できるのに請求されていない方はおられませんか？

三木茂 社会保険労務士からの
年金相談一口メモ

老齢年金は時効5年で、請求自体は権利が発生して以降いつでもできますが、過去にさかのぼって受け取ることができる老齢年金は最大5年分となってしまい5年分しか受給できないので注意してください。

なお、年金の受給には時効制度があります。国民年金だけだと思っていましたが、お父様に2年の厚生年金に加入した期間が見つかりました。公的年金に10年以上加入していないからと思ひ込み、年金は受給できないと諦めている方もおられます。もう一度確認してみるのが良いでしょう。

なお、年金の受給には時効制度があります。国民年金だけだと思っていましたが、お父様に2年の厚生年金に加入した期間が見つかりました。公的年金に10年以上加入していないからと思ひ込み、年金は受給できないと諦めている方もおられます。もう一度確認してみるのが良いでしょう。

JJAうの年の年金相談会に来られた方のなかに、「90歳を超える両親のどちらも年金を受給していない。日本年金機構から書類が届いていたがそのままになっている」という方がおられて裁判請求をしたところ、ご両親とも国民年金だけだと思っていましたが、お父様に2年の厚生年金に加入した期間が見つかりました。公的年金に10年以上加入していないからと思ひ込み、年金は受給できないと諦めている方もおられます。もう一度確認してみるのが良いでしょう。

なお、年金の受給には時効制度があります。国民年金だけだと思っていましたが、お父様に2年の厚生年金に加入した期間が見つかりました。公的年金に10年以上加入していないからと思ひ込み、年金は受給できないと諦めている方もおられます。もう一度確認してみるのが良いでしょう。

△生前に準備しておかないと大変な死後の諸手続き

”負“動産とは、「売るに売れない」「維持・管理していくのにも費用や手間がかかる」といった持つているだけでマイナスの面が生じる財産（不動産）のこと。

この”負“動産について、【不動産処分におけるポイント】として、以下の3つの事項が大切な旨をお伝えしておきました。

①利用状況の確認 ②土地チエックリストの確認 ③キヤッショフローの確認

本号では、①から③のポイントのうち、3つ目のポイントである【キヤッショフローの確認】について解説します。

不要だと思われている土地（負動産）ですが、その土地から生まれる「キヤッショフロー＝収支」の確認はしておくべきです。年間数百円の固定資産税に対して年間地代収入（電柱敷地利用料金等）が固定資産税を上回っている状態であるならば、一旦どのようにするべきか（処分するか持ち続けるか）現状把握が必要であると考えます。

しかし、いざれにしても、固定資産税リスクは免れているものの所有者リスク（所有するというリスク）は負い続けることは視野にいれておきましょう。



お問い合わせ先 JAうま資産保全サポートセンター 電話：0896-24-3827
または、JAうまホームページからお問い合わせください。

昨今の葬儀の在り方について

プリエール通信

葬儀と言えば、遺族親族、友人、縁のあった人々と通夜と告別式を行うものです。

これを通常通りに行う葬儀を「一般葬」と呼んでいます。そのメリットは、たくさん的人がお別れに来てくれることであり、縁のある多くの人が直接、故人と別れを偲ぶことができます。半面デメリットとしては、遺族は参列者への挨拶や接待に気を配ることになり、ゆっくりと故人を偲ぶ時間が少くなりがちになることです。

もし遺族中心の少人数だけでゆっくり過ごしたいのであれば「家族葬」という形式があります。最近、よく耳にする言葉ではないでしょうか。そのメリットは、参列者が遺族・親族だけなので、周りに気を遣う必要が少くなり費用も抑えられます。故人を偲ぶ時間を多くとれるのも特徴です。ただ、葬儀後に訃報を聞いた友人や知人の方々が家に訪ねて来たり、連絡があったりと、その対応をしなくてはいけないことが多くなるのがデメリットと言えます。

「直葬」は、文字通り亡くなつてから所定時間の後に直接火葬場で荼毘に付す方法です。以前は「身寄りのない人」や、なんらかの理由により通常の葬儀をしない場合に選ぶ方法でしたが、近年は「おひとり様の増加」などでこの形式が増えてきています。費用と時間がかかることが特徴となります、「ちゃんとお別れを言いたかった…」と後悔されるケースもあるようです。

葬儀は、費用面や人に迷惑を掛けたくないから簡単でいいという人もいるでしょう。しかし、大切な人にお別れを言う場面やその機会を作ることも葬儀の大切な一面です。

プリエールに、そのお手伝いをさせていただけたらと存じます。
ぜひ、事前相談にお越しください。

会員募集中
事前相談受付中

ご葬儀に関するお問い合わせ、事前相談
をいつでも承っております。
色々な疑問や不安がございましたら、遠慮なくご相談ください。



葬祭会館プリエール川之江 tel 0896-58-6889
葬祭会館プリエール三島 tel 0896-24-5600
葬祭会館プリエール土居 tel 0896-74-2020

*プリエール土居は葬儀利用が無い場合業務の都合上、スタッフが常駐しておりません。
そのため、電話はプリエール三島へ自動転送されます。ご了承くださいませ。



うま塩スープ

材料（2人分）

ハクサイ	1/4個	鶏ガラ	大さじ 1/2
えのき	1株	白だし	大さじ 2
		のり	適量
		ラー油・ごま	（好みで）

<作り方>

- ①ハクサイを2cm幅に切ります。
- ②えのきの石づきを切り、半分にします。
- ③ごま油を敷いた鍋にハクサイとえのきを入れて炒めます。
- ④水500ml、鶏ガラ、白だし、のりを入れたら、好みでラー油やごまをかけて完成です。



塩バターおさつ

材料（2人分）

サツマイモ 2本（約300g）	有塩バター 15g
	砂糖 大さじ2
	塩 少々
	黒ごま 適量



<作り方>

- ①耐熱容器にサツマイモを入れて、ふんわりラップをして電子レンジ（600W）で3分加熱します。※竹串を刺してスープと通るくらい
- ②フライパンにバターを熱し、中火でサツマイモを入れて両面をこんがり焼きます。
- ③砂糖を入れてサツマイモにからめ、仕上げに塩をふります。
- ④器に盛り、黒ごまをかけたら完成です。

クイズに
挑戦!!

タテ
の力ギ

クロスワードパズル

ヨコ
の力ギ



二重マスクの文字をA～Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?

次回のクイズ締切日は**11月25日**
必着。抽選で産直市お買物券を10名様
はも応募できます。
※産直市お買物券は、JAうま産直市「ジ
ヤジャうま市」「おいでや市」「ふれあい
市」の取扱商品との交換に利用できます。
JAうまHP <http://www.ja-uma.or.jp>



9月号の答え

ツキアカリ
(応募104通)

※解答は、漢字、ひらがな、カタカナ
どちらでも構いません。

- ① 「鳥」より一画少ない鳥
園に子どもを迎えて行った
- ② お父さんそつくりーまるでーね
- ③ 料理店のメニュー表をじつ呼ぶことも
あります
- ④ 美空ひばりのヒット曲。「柔」と書
きます
- ⑤ 患者を診ます
- ⑥ 頭にキュッと締めるもの
ジャガイモのことです
- ⑦ 応報、身から出たさびだね
- ⑧ 漢字で書くと雲母。きらうともいつ
鉱物です

- ⑨ 「1月23日は勤労ーの日。国民の祝
日です
- ⑩ 灰皿にたまります
- ⑪ 『ーの精神』はモンテスキューの
著書です
- ⑫ 広島県の紅葉の名所のひとつ。世界
遺産の神社があります
- ⑬ 焼き鳥を食べると残るもの
⑭ そば屋や居酒屋の入口にかけられて
いることも
- ⑮ クリの実を守るトゲトゲ
⑯ ジンナンがなる木
⑰ 「九里よりうまい十三里」と売りに
来るもの
⑱ 茶わんと反対の手で持ちます
⑲ 3の3――は9です
⑳ クリの実を守るトゲトゲ

個人情報の取り扱いについて

クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、ご質問への回答、本誌「お便りありがとうございます」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

----- キリトリ線 -----

郵便はがき

7 9 9 0 4 2 2

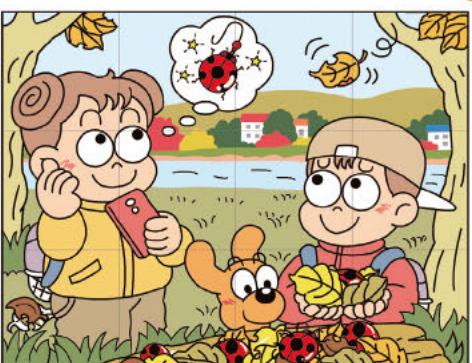
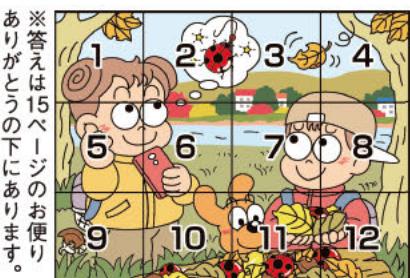
85円分の切手を
はってください



四国中央市中之庄村1684-4
JAうま 総合企画部ふれあい課
広報委員会 行

住所	(〒 一)		
TEL	()		
名前		性別	男・女
		年令	才
11月号 クロスワード解答			

※JAうま各支店・センター窓口にお出しitただくか、郵送してください。



上のイラストには下のイラストと違つ部分が5カ所あります。
間違つている部分を上の枠内の数字で探しめしょ。

まちがい



JA組合員の皆様へ

お子様の健やかな成長を願い、豪華段飾りからコンパクトな収納飾りまで… 厳選されたお品をご納得のお値段にてご奉仕させていただきます

新作ひな人形・五月人形 早期ご予約会

■ 場 所 / 香津 人形の光商會 大展示場

TEL(089)945-0087

■ 日時／12月7日(土)～15日(日)

■ 営業時間 / AM10:00~PM5:00 ■ 12/28(土)まで休まず営業

■期間中通常割引価格よりさらに**15%特別割引!**他!
お問い合わせはお近くの各JLA窓口へお気軽にどうぞ。



アンケートにご協力ください

1. 広報誌「JAうま」について、ご意見・ご感想を自由にお書きください

2. JA事業（金融共済店舗・経済センター・産直市など）をご利用にあたって、ご意見・ご感想を自由にお書きください

ありがとうございました

お便り投稿
(身近な話題・投句・イラスト・意見など自由にお書きください)

ご紹介の際は…(いずれかに✓) 実名可 ベンネーム(

※JAうま各支店・センター窓口にお出しitaduka、85円分の切手を貼って投函してください



オートパル秋の
新車展示会

中古車

展示会

11月9日(土)



10日(日)

ジャジャうま市
駐車場にて

9:00

16:00



全農
JA農業グループ

短歌	
穂の伸びし田の面に低く盆トンボ	数多飛び交うおそ夏闌けて
窓際に机はこびてペンを持つ	初秋の風に我取り戻す
石村 幸子	石川 節子



短歌

穂の伸びし田の面に低く盆トンボ
数多飛び交うおそ夏闌けて
窓際に机はこびてペンを持つ
初秋の風に我取り戻す

石村 幸子

石川 節子

俳句と川柳

俳句

栗むいて孫と娘と嫁さんと
泣かされる予測不能ののろ台風

友 健
R・T

運動会どの学校も光る君
盆帰省息子敷かり風の道
秋光や窓辺の涼風空青き
見舞来て安堵の別れ秋晴るる
至幸だと犬と夕日と早稲を見ゆ

白川 靖江
村田 菊子
合 修
信藤 國子
I・Y

川柳

地の愛に森羅万象生かされる
雑草にも意地があるらし根比べ
寄り添つて荷を分けあい今を生き
スクワット楽な反復足強化
塵拾いして捨てた人の運拾う

坂上 俊子
三宅 晴生
鈴木 洋子
森井 秋子
石井 千恵

JJAうまホームページ(お問い合わせフォーム)もしくは、本誌P.14のお便り投稿はがきにて投句ください。



お便り ありがとう

ですね：お便りを読んで、私も一度身の回りのことを確認して準備しようと思います。ありがとうございます。

☆今年も無事に稲刈り、粉搗りが家族のおかげで終わることができました。台風10号の脅威の前にとりわけて刈りましたが、静かに通りすぎてくれて。これから稻刈りを始められる方々も倒れることなく無事に終われますように！

(Y・Tさん)

【編】稲刈り、お疲れ様でした！
近年は気象変動のせいいか、大型の台風や豪雨などによって毎年のよう国内でも甚大な被害が出ています。特に8月・9月は台風が発生、接近することも多くて、手塩にかけて育てたお米に影響が出ないか心配ですね。被害がないことを願いたいですね。

(Y・Tさん)

☆野菜の保存方法と調理教えてもらつて助かります。7月8月はナスとカボチャや、3日に1回くらい食べています。ありがとうございます。

(K・Yさん)

【編】本誌の「野菜レシピ」、参考にしていただき、ありがとうございます！ナスとカボチャや、私も大好きです。色んな料理に使えるので変化を楽しめて、たくさん食いました。偏えあれば憂いなしですね。

(N・Aさん)

☆今年は田畑でいろんな動物に遭遇しました。先代の手伝い程度で足を運んでいた時は、野良猫やカラス・トンビでしたが、猫・イタチ・アヒル・ハクビシン・猪など。こんなにウロウロ…目が合う度に「ここへ行って！」と願うばかり。

(I・Cさん)

【編】そんなにいるんですか？私は怖がりなので、目が合つたりしたら腰を抜かしてしまいかと。今年は住宅地での被害も増えているようで…遭遇するのを避けたい。

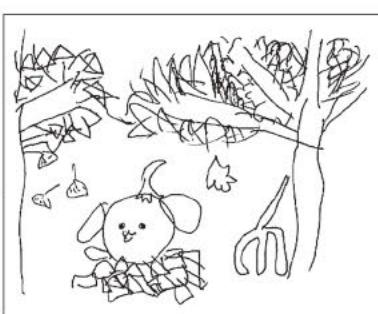
(T・Sさん)

☆まだまだ書いて、草との戦いにも負けたばかりです。

(T・Kさん)

【編】暑いからと早起きしての草取りは、汗水流しても綺麗になるとスッキリした気持ちに…と、数日経つてふと見ると、また生えてきていて、モチベーションを保つのも大変ですね。これからの季節、草の成長スピードも遅くなつてくるので、少し楽になりますね。

(K・Kさん)



(A・Sさん)



(ヒデちゃんさん)



(YZRさん)



(ジヤニカウマ)

「まちがいさがし」答え：1.....葉が付いている 4.....山の高さが違う 8.....帽子のつばが長い
10.....尾が見えない 11.....テントウムシの向きが違う

11

2024 November



※10月15日現在の予定です。
変更になることもありますので事前にご確認ください。

月	火	水	木	金	土	日
				1 仏滅	2 大安	3 赤口 文化の日
4 先勝 振替休日	5 友引	6 先負	7 仏滅	8 大安	9 赤口	10 先勝
11 友引	12 先負 年金 本店	13 仏滅	14 大安	15 赤口	16 先勝 グリーンフェスタ・産業祭	17 友引
18 先負	19 仏滅 年金 土居中央支店	20 大安	21 赤口	22 先勝	23 友引 勤労感謝の日	24 先負
25 仏滅	26 大安 年金 川之江中央支店	27 赤口	28 先勝	29 友引	30 先負	

年金 …年金相談日(午前10時～正午) **＊完全予約制＊** 年金相談をご希望の方は、事前に各支店までご連絡(ご予約)をお願いします。
老齢・遺族等の年金の請求手続きもお手伝いさせていただいております。

第27回JAうまグリーンフェスタ& 第20回四国中央市産業祭

J Aうまと四国中央市が毎年開催している、食と農のお祭り「グリーンフェスタ & 産業祭」。多数のイベントを準備し、皆様のお越しをお待ちしております。入場は無料！ どしどしご来場ください。

日時 11月16日（土）

午前10時～午後4時

17日(日)

午前9時～午後2時45分

堤所

第一会場

四國中央市伊予三島運動公園體育館

第二会場

JAうまジャジャうま広場

グリーンフェスタに関する

お問い合わせはコチラ

JAうまい鎌倉企画部ふれあい課

TEL : 0896-24-3827 (前日まで)

イベント内容

第一会場

- ・ もちなげ 16日（土）午前11時～
17日（日）午後2時～
 - ・ JA共済ザブトン教授の防災イベント 16日（土）
 - ・ 女性部のバザー
 - ・ 農産物品評会
 - ・ 農産物のセリ市 17日（日）
※品評会終了後など

第一会場

- ・もちなげ 16日（土）午後3時～
17日（日）午前10時～
 - ・JAでんき相談会 16日（土）
 - ・介護相談会 17日（土）
 - ・大鍋を使った「芋炊き」販売
 - ・パットライス
 - ・餅つき など

※抽選券は切り取って、グリーンフェスタ当日に
ジャジャうま広場の本部席へお持ちください

くらしのよりどころ、潤いとやすらぎの創造
・△ うま農業協同組合

●編集・発行／四国中央市中之庄町1684番地4
JAうま総合企画部ふれあい課「JAうま」広報委員会
TEL0896(24)3827 FAX0896(24)6141
ホームページ：<http://www.iw-uma.or.jp>

印刷：株式会社富士印刷

